

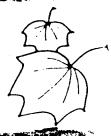
テク31-01

広島市安佐南区
相田3-16-30

新石竹 環瀬戸内海会議

瀬戸内トラストニュース①

1990.12.



TEL. 0899-79-1657 (西武) FAX. 0898(23)9162

オーナーをもつ木

3000本を超える!

瀬戸内トラスト実施場所 *1990年10月現在

沼田川の水源を守ろうトラスト	三和町立木トラスト	安住権を確立する新見トラスト
竹仁の水を守る会 (広島県賀茂郡福富町) 500本	水と命を守る会 (広島県双三郡三和町) 500本	上市地区自然環境を守る会 (岡山県新見市) 10000本
冬は暖かく夏涼しい「乳とハチミツの里」を子孫に伝えようと、ゴルフ場計画にストップをかける。沼田川の水は愛媛県の島々にも送らわれている。	「きのこの里」に300haのゴルフ場が。なだらかな山並み、ゆったりと流れる川。この昔ながらの農村風景を守っていくうと、地権者の団結は固い。	300年先の木を育てている高梁川原流の人々、人には「安心して住む権利があるはず」と、生態系を守る大切さを訴え、ゴルフ場建設に反対!
河戸沼田川水系トラスト	誰故草の里を守るトラスト	歌仙草と野仏の島トラスト
河戸沼田川水系を守る会 (広島県賀茂郡防内町) 1000本	水と緑と命を守る会 (広島県甲奴郡上下町) 1000本	弓削の自然を考える会 (愛媛県越智郡弓削町) 10000本
「二段の滝とおいしい水」が河戸の自慢、自然の恵みがあふれるこの里を、沼田川水系全体の問題としてとらえ、ゴルフ場から守ろうと活動中。	芦田川の源流の町。片栗の花、誰故草が咲く静かな森の町にゴルフ場計画が。芦田川下りなどのイベントを盛り込んで、反対運動を開いている。	向かいの島と合わせて18ホールの「船巡りゴルフコース」が計画されている。弓削島には中世からの史跡があちこちに残っている。女性パワーで反対!
丹波の森を守ろうトラスト	中島みかん・いよかんトラスト	黒沢湿原の自然を守るトラスト
市島の自然と水を守る会 (兵庫県氷上郡市島町) 1000本	中島町有機農業研究会 (愛媛県温泉郡中島町) みかん200本いよかん200本	黒沢湿原の自然を考える会 (徳島県三好郡池田町) 1000本
有機農業の里を守ろうという消費者と「土地を大切にしていきたい」という生産者のつながりから生まれたトラスト。栗の木トラストも計画している。	全島がリゾートの重点地区に指定されている中島町。無農薬・有機栽培のみかんまたはいよかんを年に1回、宅配便で届ける。2年契約で6000円。	四国で唯一の山頂湿原。サギソウ、ヒツジソウなどの珍しい草や小動物が姿を見せてくる。マツタケも豊富で、安くておいしいマツタケそば、うどんは有名。

12月1日 イレブンにデビュー

どんぐり山トラスト

— 井上の未来を考える会 —
(香川県木田郡 三木町)

明石大橋と高速道路の開通を見越したゴルフ場計画。この辺りの地価は1年で3倍にも。「都会のもうけ主義に人間も自然もひびつある。田舎の人間らしい暮らしを守りたい。人間のために自然保護ではなく、鳥や虫たちを守る運動でありたい」と代表の三木さん。心優しい山の男たちの運動である。



① イレブンの立木契約本数が25500本になり、地権者の方々は、約60名に達しました。

② 木トラストの運動は京都や九州各地でとりくみが検討されています。事務局も、各地に出かけて、うれしい悲鳴です。

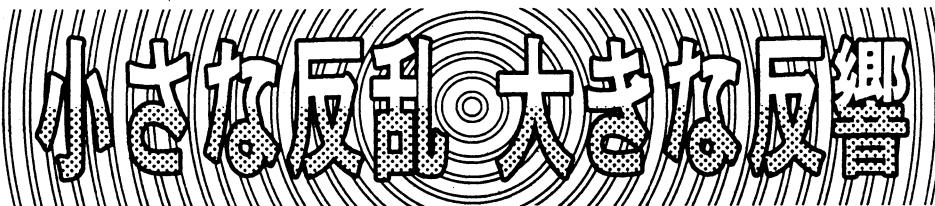
③ オーナーも、環瀬戸内海から、中部地方関東、東北地方まで広がっています。

1ギリス、アメリカにもオーナーができました。これで開発企業は、海外まで「同意書」をとりにゆかねばならなくなりました。海外の友だちにも呼びかけて下さい。

弓削島でゴルフ場問題を問う町長選挙

○平山久子さんは「トラストレジン」の名付け親。その娘が公示の2日前に候補を決し、7人の女性パワーカーが炸裂。同時に「自然を考える会」メンバーの田中布由子さん（町議）に当選。「1153票は私がしっかりもった」と。

○弓削島のトラストは現在600本を超えている。「この運動をしていなかったら、推進派の激しい動きの中で、依りどろを失っていた」と地元静子さん。トラストレジンのトレーナーを33歳で選挙の街頭に立ちました。



1/4 朝日

弓削町長選
振り返って

島に恩赦批判の風吹いた

恩赦・開発に猛反発

敗れても平山さん満足

「島に風が吹いた」。一日と即日開票された越前郡弓削町選挙は、まさかの立候補者がいた選挙になった。当選した木下良一さんは得票が半六百票だったのに對し、新規の造船会社員として立候補した自然保護派ルートの手取り選舉で千百五十三票を獲得。その差四百三票が通じ詰めた。恩赦選舉、レジント開拓への不信任投票とした「住民の少さな反乱」は、予想以上の大きさを發揮した。

一夜明けた1月1日、前田のあいだの未だ未だ決まりのない晴れ上がりだった。平山さん夫婦は早朝、島の川のほとりに飛乗の鳥立った。手に「ひ声援」ありがとうございました」と書いた紙を持った。対岸の因島市などへ働きに出る人たちで、ペコリと頭を下げた。

選舉がスタートした時と同じ港の光景だが、町民の反応は一八〇度変わった。選舉戦初日、島の人たちは選舉ややすく足らず、フェリーに乗る込みでいた。期間中ずっと、押し黙つて氣兼ねするよし、押し黙つていた。その人たがいままく顔で「どうもありがとうございました」古い因島に帰られた島で、新しい風が吹いてくる。平山選舉の是非を聞かれて、花束を抱えて喜ぶ平山さん（中央）。（左）二月四日、越前郡弓削町生の自撮り

のためにも選舉運動を」と説いて、島の風雨の中、役場前まで街得。季節はまだ令和2年2月4日近隣演説もした。



署職の開票結果で花束を抱えて喜ぶ平山さん（中央）。（左）二月四日、越前郡弓削町生の自撮り

選舉の夜、平山さんの自撮り署職は喜び、涙し泣きの女性たちでにぎわかつた。町長選と同時にあった町議補選、同会が擁立し、無投票で選じた田中布由子さんの当選も喜ばれる。弓削町の自然を守るために活動する「自然を守る会」メンバーが、平山さんと花束を贈り、さわと山上さん夫妻が地元さんによるお祝いの花束贈った。まるで祝勝会のようだった。

五日間の選舉戦。町民の関心が高まるのを感じた。平山さんは握り返し「素人選舉でもわれは出来ないと」を知った。当初、六の多候と思いつて投票率も高いが近寄らざり、それだけは選定している。選舉の多くは島で東洋海開拓のことを語り合った。島の選舉で町民が高まるのを感じた。平山さんは握り返し「素人選舉でもわれは出来ないと」を話した。当初、六の多候と思いつて投票率も高いが近寄らざり、それだけは選定している。選舉の多くは島で東洋海開拓のことを語り合った。島の選舉で町民

は今回初めてしがみながら解き放れたと感じた」と話した。

選舉の主な出費は、はがき代、田園費など六万九千三百三円、手書きのポスター一千枚と画びょうだい五千一百二十円。手当の選舉が、島の恩赦を委嘱するため。

平山さんの予定を狂わせたのが、支援を決めた「弓削島の自然を守る会」（地元静子代表）の女性たちだった。島の自然を破壊するゴルフ場建設に反対し、立ち木トラスト運動を進めていた。この選舉で、ゴルフ場建設の是非を聞くべく、

立ち木トラスト ぐんぐん生長

11/29



所有者の名前を手に「多くの人の支援が支え」と話す玉井泰子さん

=広島県及び三郡三和町で

瀬戸内 ゴルフ場阻止へ2500本

全国から購入申し込み

ゴルフ場などリゾート開発に反対する十一県の住民グループ「瀬戸内海会議」(三十八団体、阿部豊代表)が進めていた「立ち木トラスト運動」に、全国の人たちから立ち木購入の申し込みが相次いでいる。建設予定地にある反対地権者の立ち木を賣つもので、木を切らせないことで都市と山村が連帯を強め、建設を阻止するのが目的。開始から二ヶ月余りで二千五百本を超える申し込みがあり、それぞれの木にオーナーの名札がつるされた。

中国山地のふもと広島県双三郡三和町で名の丘陵地の雑木林。アカツクなどの幹に、「私業者側は「町の誘致を進出しても木を切るべからず」などと書いた木製の名札が縛付けられている。ゴルフ場予定地全体では、一方対が多数になつては説得は十三ヵ所、三百六十本になは不可能」と語る。

建設に反対する「三和町水と命を守る会」(玉井泰子代表)によると、被災した木製の名札が縛付けられ、町企画課の林博之課長を通じて全国に回ったのだ。立木トラストは、今年六月同町内のゴルフ場計画は、大に賛成した同議論が、九月中旬阪市の開発業者がつくった百七から始めた。広島四ヶ所

二ヶ所、徳島、兵庫各一ヵ所の

ト」による反対運動の出現で、ゴルフ場予定地が対象、香川県トに、撤退の可能性も」と話は一千五百円。玉井代表は「いやがらせの電話もあるが、都会人の支えで心強」と感嘆感んだ。

県松戸市の会社・井谷治さん

(えび)三和町の立ち木を一本

買った。「美しい自然是子孫へ

の翠の贈り物」と書いてある

立木を貰ひ、五十本を三十人の

社員の名義にした。「自然も大切。社員旅行で訪ねてみたいですね」という。

広島県は開発業者に事前指導を受けさせることなどを義務つけた「ゴルフ場の開発事業に関する指揮要綱」をこの七月に策定したばかり。「トラストがあれば、事前指導の段階で問題にな

る。解決しなければ認めるのは難しい」とトラストの「効果」を語る。

問い合わせは武井多佳子さん

(000000-24-7234)か西武鉄子さん(000000-79-1652)へ。

トラストルブン、各地から



沼田川の水源を守ろうトラスト

「まつたけトラスト」として、流域の人たちにのみ呼びかけていたトラストが、地権者も増え、いわばとして広域的に始まる。竹仁の水は「鏡水中の金魚」!

丹波の森を守ろうトラスト

地権者9割以上の同意書を業者に握られ、少規模で始めたトラストだったが、この運動を境にして風向きが変わり始めている。同調する起権者も3人から7人に増え、町長も徹底を言い始めている。

誰故草の里を守るトラスト

11月23日、家族連れ約100人でれかけを行い、山歩き、巣箱かけなどの後、矢野温泉で交流。若い夫婦の参加も多く、活気にあふれたトラストになりました。

安住権を確立する新見トラスト

9月のトラスト発表以来、地権者、支援者などの準備を進めさせていたが、近く、年内

には、れかけを始め予定。是非新見の木をとお申し込みのみの方々(100余人)長い間、お待ちせいたしません。

中島みかみイヨカントラスト

今年は、多かった台風の影響で、みかみは不作の様子。從って年内でみかみの申し込みは打ち切り。来年はみかみからになります。イヨカンは、契約本数を増やしましたので、受け付けています。(付録)20歳半ばの泉さん(生産者)の息子さん。ハンサムの上に誠実、気骨アリという好青年。花嫁募集中!

河戸沼田川水系トラスト

11月3日、れかけ開始。好調にれかけが進んでいます。「このトラストを始めで、今まで間違えていた、地元河内町の人たちの、開発反対の声が届くようになります。

町の人達のオーナーへの申し込みも心強い」と、これまで反対運動を続けてきた人たち。これを機に町の人たちとの交流も始まりそう。沼田川を愛する人たちの結束は堅い。

●黒沢温泉の自然を守るトラスト

「黒沢温泉の自然を考える会」では、会報

「黒沢だより」と、三好郡の一万六千の全世帯に配布。土地の買取や借地、立ち入りトラストによる「ゴルフ場開発阻止ライン」をつくることを発表。「これでゴルフ場計画は牛山にもちこめる」と自信を深める代表の工藤政幸さん。ゴルフ場阻止の方には何にでもとりくむ」と力強い運動を展開中。

こんなメッセージが流れかけられています。

- この木にこめた地球への想い。(京都市森)
- この木は動物たちに残します。(ハチ番池(松井))
- 自然はいいのち。森は母親、木は兄弟。私の愛がこの木を育ますように。(西条有重)
- 水を清め貯える木につき、切るな。(広島市大丸)
- 木の命を大切に。この木を切ることを禁ず。(東京都南)
- ゴルフの玉よりミカンの玉が女子子。(広島市清家)
- 這棵树清句破伐。(神戸市王)
- 山荒し農業うすまくゴルフ場(埼玉県田沼)
- 小さな木の私にもいいのちがあるんです。(盛岡市佐木)
- 大きなリップは木に育て、いつまでも生きつけばほしい。(静岡県星石)
- この木を切るな。この木は地球の未来。(ハーシン松本市)
- この木から孫達の育つ木が出る。(香川県大路)
- この木が瀬戸内の自然と共に生きますように。(神戸市宮脇)
- 開発業者が共有林の委員会と勝手に結んだ土地の賃貸借契約は無効。
- この土地の所有者の立ち木権に付し、木の無断伐採を禁止する請求。
- ゴルフ場の公害によって生じる周辺住民や低農業米生産者の建設差止め請求。

「立木トラスト運動」発祥の地岐阜県で、瀬戸内トラストの導き手でもある南修二さんたちが、山岡町のゴルフ場計画の白紙撤回を求めるための裁判を起こされました。12月5日才1回の口頭弁論か、岐阜地裁で行われ、事務局から船木が出席しました。この裁判の争点は、

1. 開発業者が共有林の委員会と勝手に結んだ土地の賃貸借契約は無効。
 2. この土地の所有者の立ち木権に付し、木の無断伐採を禁止する請求。
 3. ゴルフ場の公害によって生じる周辺住民や低農業米生産者の建設差止め請求。
- この日、原告の上記訴えに対して、被告(開発側)弁護人は、「環境権や自然享有権といった権利は抽象的であり司法判断にはいません。従って國や地方の行政の政治的判断にあわせるべき」と主張。裁判長に訴えを却下するよう求めました。今後の注目点は、連絡先:ゴルフ場裁判を支える会、鹿児島市長島町永田16-4森岡方 (26)4643 (夜間)0573